

広報 ごじょうめ

発行／五城目町役場
編集／文書広報課 ☎ 0188 (52) 2100 (代) 印刷／五城目印刷



成功させよう
”59全国高校総体

五城目町会場…… レスリング

8月1日～4日



健康づくりの施設に変身した馬場目川堤防

〔西野橋付近〕

（広報紙中にある「真を欲しい方には」
おあげします）

昭和59年

4月15日

(毎月1日・15日発行)

No.490

ふるさと散歩

ランニングロード

水害を防ぐだけの堤防から、健康づくり、体力づくりの施設に変身したランニングロード。

馬場目川の流れに沿ったこのランニングロードは、歩行者・自転車専用で、ジョギングやサイクリングコースとしてだけでなく、散歩道として私たちの生活にうるおいを与えてくれます。また、高校生や中学生の通学路ともなっています。

昭和五十六年度から県と町が共同で整備してきました。今年度で国道七号線の竜馬大橋から中川原の五城目橋までの南側部分が貫通し、石崎から中川原までの舗装工事が完了します。

将来は、大川の竜馬橋から五城目第一中学校に通じる広ヶ野橋まで兩岸をランニングロードにする計画で、完成しますと総延長は八千七百メートルにも及びます。

臨時議会

議長に小熊氏就任

新人の佐々木(市)氏は副議長

改選後初の臨時町議会が、四月六日、役場議場で開かれ、正副議長や各常任委員など議会人事が決められました。

正副議長の選出は無記名投票で行われ、議長に小熊金之助氏、副議長に佐々木市太郎氏が就任しました。

臨時町議会は、正副議長の選出、各常任委員の選任のほか、伝染病隔離病舎組合議会の選出、町税賦課徴収条例の一部を改正する条例についての特決処分の承認、町監査委員の選任について審議しました。

無記名投票となった議長選挙の開票結果は、小熊金之助

氏十一票、佐々木市太郎氏八票、無効五票で、小熊氏の議長初就任となりました。

同じく無記名投票が行われた副議長選挙の結果は、佐々木市太郎氏十三票、斎藤明氏十一票で、副議長は新人議員の佐々木氏に決まりました。

また、町監査委員に斎藤三四郎氏の新任が同意されました。

各常任委員と伝染病隔離病舎組合議会議員は次のとおり。

○は委員長、○は副委員長

▽総務

○笹川兼吉 ○猿田和男

○小熊金之助 伊藤与四郎

斎藤 明 荒川豊治

▽文教社会

○荒川要悦 ○伊藤浩司

館岡幸雄 草皆隆悦

伊藤長一郎 沢田石亀雄

▽産業

○館岡金男 ○松橋 勇

伊藤建一 伊藤邦雄

小玉哲郎 菊地耕二

町議一期目。同町総務、学校教育各課長、産業部長を歴任。畑町、無職。六十歳。



佐々木市太郎副議長

町議六期目。総務、文教社会各委員長を歴任。大川、農業。六十歳。



正副議長の略歴

正副議長の略歴

小熊金之助 伊藤長一郎

荒川要悦 佐々木吉三郎

▽伝染病隔離病舎組合

議員

伊藤与四郎 沢田石亀雄

佐藤成孝 小玉哲郎

館岡幸雄 松橋 勇

○斎藤 明 ○草皆隆悦

▽議会運営

佐々木市太郎 佐藤成孝

佐々木吉三郎 斎藤三四郎

▽建設

○猿田俊雄 ○館岡市之助

歯の健康シリーズ

歯の役目

No. 2



▽百人中九十八人が
むし歯持ち

日本人は、百人のうち九十八人までが、むし歯にかかっている、しかも一人平均九、十本もの、むし歯を持っているといわれます。

むし歯にかかる比率は一向に減らず、乳歯のはえそ

ろった三歳児です。に、九〇近くの子供が、むし歯

にかかっているといわれ、むし歯の発生も低年齢化の傾向にあります。

▽かむことは
脳の発育を促す

歯は食物をかみくだいたり、言葉を正確に発音したりする手助けや、顔形を整える大切な役目をしています。

歯の役割は、野生の動物では寿命はその歯の寿命と一致するといわれるくらい重要なものです。

一本でも歯を失ってしまったと、そしゃく(かむ)する能力が著しく低下して、食物の消化吸収が悪くさせてしまいます。

よい歯でよくかむことは、消化吸収を助けるだけでなく、歯を支えている組織や、あごの骨の発育にも必要なことです。

最近では、そしゃく(かむ)という動作が脳を刺激し、知能の発達にも関係するといわれていることなどから、歯は私たちの健康を支える大きな力となっているのです。

質の高い営農を目指す

中核農家で自主組織設立

町内中核農家の自主組織である五城目町営農振興会の設立総会が、三月一日、役場正庁で開かれました。

これは、農業経営の安定と農家同志の協調や技術交換などによって、より質の高い農業経営を実現しようというもので、農産加工、畜産、特産、そ菜、水稲の五つの部会から成っています。会員は現在七十二人、事務局は役場内の農業総合指導センター（電話5212100）に置かれています。会費は年間五千円で、随時入会を受け付けています。入

- 会資格は、水田経営一・一ヘクタール以上または複合経営で、意欲的、積極的に農業を営む者となっています。
- 会員になりますと次のような特典があります。
- ①各種研修、視察に優先的に参加できます。
 - ②仲間との交流、技術交換で自家農業経営の向上ができます。
 - ③各種制度資金の紹介と利子補給があります。
 - ④農政情報の収集と市場販売の拡大に役立ちます。



役場正庁で開かれた設立総会

春季農作業協定賃金と料金

農業委員会では、昭和59年春季農作業協定賃金と機械作業料金を次のように定めましたので、ご協力をお願いします。



春季農作業協定賃金・料金表

作 業 内 容	金 額	備 考
水 田 耕 起	整 理 田 4,200円	10a 当り
	未 整 理 田 4,500	
水 田 代 か き	整 理 田 4,000	10a 当り
	未 整 理 田 4,500	
育 苗	稚 苗 570	1 箱 当り
	中 苗 550	
手 植	男 4,600	1 日 当り
	女 4,400	
機 械 作 業	稚 苗 整 理 田 18,500	10a 当り 稚 苗 25箱標準 中 苗 33箱標準
	未 整 理 田 18,700	
	中 苗 整 理 田 22,400	
	未 整 理 田 22,600	
	整 理 田 4,300	10a 当り
	未 整 理 田 4,500	
除 草	男 4,600	1 日 当り
	女 4,400	
	動 力 1,600	10a 当り
水田転作畑砕土	1 回 2,200	10a 当り 水田耕起後の砕土
中 耕 培 土	1 回 2,300	10a 当り
畑 耕 起	1 回 4,000	10a 当り
畑 及 雑 作 業	男 4,600	1 日 当り
	女 4,400	
薬 剤 撒 布	1 回 550	10a 当り 撒 布 機 持 ち
トラクター 運転作業員	6,700	1 日 当り 機 械 委 託 者 持 ち

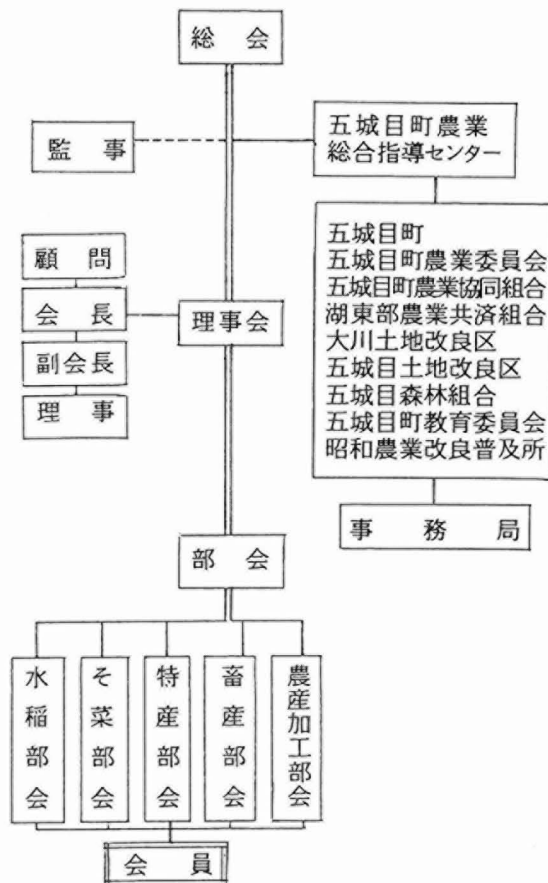
- 1日8時間労働とする
- 使用農機具には運転作業員1名とする
- 耕起は、深さ「15cm」を基準とする

○ 賄なし

役員は次のとおりです。

会 長 伊藤建一（大川）
副会長 原田茂穂（富田）
監 事 佐川俊雄（野田）
鳥井克己（上樋口）
金野 勇（平ノ下）
石井章司（黒土）
事務局 嶋崎茂悦（下樋口）
会 計 伊藤容一郎（石崎）
水稲部長 佐々木仁茂（岡本）
同 副部長 本間鈺之助（館越）
そ菜部長 小玉重博（西野）
同 副部長 一関 精（久保）
特産部長 加藤光儀（石崎）
同 副部長 佐々木忠雄（恋地）
畜産部長 小玉勇悦（恋地）
同 副部長 田中洋一
農産加工部長 田中洋一

（乙市）



営農振興会組織図

カメラレポート



長崎選手・町内で強化合宿

温水プールと赤倉山荘を利用

水泳の平泳ぎで、世界のトップクラスにある長崎宏子さん（秋田北高1年）が、屋内温水プールで強化合宿を行いました。

この合宿は、インターハイに向けて、県内の強化選手8人と一緒に行われたものです。午前と午後の2回の練習と、赤倉山荘に宿泊してのミーティングが3月22日から30日まで続けました。

7月にアメリカのロスアンゼルスで開催されるオリンピックでは、長崎選手の活躍が期待されています。



式場に集まった新入生 ～ 五城目小学校の入学式 ～

新入学児童は197人

4日・町内の小中学校で入学式

4月4日、町内の小中学校で入学式が行われました。今年、小学校に入学する児童は、昨年より9人多い197人となっています。

各小学校の新入学児童は次のとおりです。（）内は前年度の入学児童数。

五城目小学校	128人（105人）
馬場目小学校	19人（24人）
杉沢小学校	3人（3人）
富津内小学校	10人（8人）
内川小学校	8人（14人）
大川小学校	29人（34人）



練習の合間に役場を訪れた選手たち
～ 右から2人目が長崎選手

お知らせ

募集

青年海外協力隊員

世界各地域の開発途上国の国づくりに参加する青年海外協力隊員を募集しています。

▽応募資格

20歳～35歳までの男女

▽募集締切り 5月31日

▽職種 農業、建築、教師など約110種の職種

▽募集説明会

5月19日 午後1時～6時

秋田市中央公民館

5月22日 午後6時～9時

秋田市中央公民館

5月 母子手帳の交付日

5月の母子手帳交付日は次のとおりです。

▽5月の交付日

5月2日（第1水曜日）

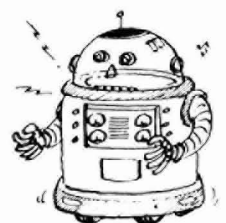
5月16日（第3水曜日）

おいでになる方は、印かんを忘れないで持ってきてください。

母子手帳の交付を受け

た方には、保健婦による妊婦健康相談も同時に行いますのでなるべく本人がおいでください。

5月2日（第1水曜日）
5月16日（第3水曜日）
おいでになる方は、印かんを忘れないで持ってきてください。



科学技術週間
4月16日～22日

▽問い合わせ先
秋田県農政普及教育課
海外担当 電話 60-1415
みずほ苑

弓道教室の受講生

五城目町弓道クラブでは、弓道教室（第九期生）の受講生を募集しています。開講式と一回目の弓道教室は五月二十三日午後六時から行われます。

▽練習日 毎週水曜日

午後6時～8時

▽場所 雀館運動公園弓道場

▽参加料 2000円

▽申し込み締切り 5月13日

▽申し込み先

・五城目町公民館

電話 52-4411

・田口誠一 電話 52-2242

・永沢則明 電話 52-3430

自衛官募集

昭和五十九年度自衛官の第一次募集を行っています。募集階級は二等陸士、二等海士、二等空士と婦人自衛官です。募集期間は次のとおりですが、詳しい内容については、役場住民課へおたずねください。

▽募集期間
二等陸海空士
4月1日～6月30日

婦人自衛官

5月1日～5月31日

秋田市中央公民館

5月22日 午後6時～9時

秋田市中央公民館

58年度の反省会を開く

五城目町親子読書会

58年度4回目の五城目町親子読書会（会長 伊藤万亀子、会員20名）が泉谷弘子さん宅で2月14日行われました。

この会は、親と子が一緒に読書をすることにより、本に興味を持たせるだけでなく、親子のふれあいも大事にしていこうというものです。

今回は「花さき山」について、家庭で話し合った結果を持ちよって進められたほか、58年度の実況と59年度の計画を立てました。

なお、入会したい人がおりましたら次の所へ連絡してください。

伊藤 万亀子 ☎52-4832
公民館（坂谷） ☎52-4411



泉谷さん宅に集った会員のみなさん



役場正庁で行われた投票

新委員 10人決まる

磯ノ目土地地区画整理審議会

五城目都市計画事業磯ノ目地区土地地区画整理審議会委員選挙の投票と開票は、3月31日、役場正庁で行われ、次の人たちが当選しました。任期は5年。当日の有権者数は204人、投票率80.88%（有効164、無効1）。

▽宅地所有者から選挙される委員の当選人（定数7、立候補者8）

竹田孝治 長谷川豊 石井金之助 猿田幸蔵

猿田孝男 小熊長蔵 佐藤友治

▽宅地について借地権を有する者から選挙される委員の当選人（定数1、無競争） 石井金治郎

▽宅地所有者から選挙される委員の予備委員
原田源次郎

また、学識経験者委員には次の人たちが選任されました。

武田新市 鳥井浩太郎

5月ごみ収集日程表

「もえるごみ」

新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今町、御蔵町、小池町、川原町、新町、一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原樋口、岩城町	3日・7日・10日・14日 17日・21日・24日・28日 31日
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎、仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川（1区～4区）	1日・4日・8日・11日 15日・18日・22日・25日 29日
大川（1区～4区以外の地区）、馬川地区、馬場目地区、森山地区、富津内地区、内川地区	2日・9日・12日・16日 19日・23日・26日・30日

「もえないごみ」

	空ビン等・空カン等
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今町、御蔵町、小池町、川原町	12日・26日
新町、一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原、樋口、岩城町	11日・25日
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎	10日・24日
仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川（1区～4区）	9日・23日
大川（1区～4区以外の地区）、森山地区、馬川地区	8日・22日
馬場目地区、富津内地区、内川地区	7日・21日

注意 ・台所のごみ（もえるごみ）は必ずよく水切りをしてから出してください。

・「もえるごみ」と「もえないごみ」を混同して入れてある場合は収集しません。

五城目町清掃センター ☎52-9904

合川南小の記録集

希望の方は公民館へ

昨年、の日本海中部地震で亡くなった合川南小学校の児童たちの記録集「わだつみのうた」が、同校地震津波遭難記録編さん委員会の手によって刊行されました。

この記録集は十三人の児童

のご冥福を祈り、また全国す

べての子どもたちが、再びこ

のような悲惨な災難にあわな

いように願って制作されたも

の。A5判、二三〇ページ、

一冊千二百円。

ご希望の方は、公民館（☎

52-4411）まで連絡して

ください。

全町弓道大会

五城目町弓道クラブが主催する全町弓道大会が開かれます。この大会は初心者も参加できるほか、午後三時から飛び入りによる大会も行われます。

▽日時 4月30日

午後1時～

▽場所

雀館運動公園弓道場

▽申し込み先

・五城目町公民館

☎52-4411

・当日の受付は会場で行います。

水道

指定店以外の工事は違反 集金は日程に従って行います

町では、四月一日から二カ年間、次の業者を指定水道工事店に指定しました。水道の新設や改造、漏水修理工事は、指定水道工事店に申し込んでください。

なお、指定店以外の工事は違反となります。

▽加藤水道工事店（大川）

加藤勘一 電話 75-2874

▽加藤設備（石崎）

加藤隆一 電話 75-3268

▽越高水道（広ヶ野）

越高四郎 電話 52-2351

▽菅原水道工事店（新畑町）

菅原源一 電話 52-3823

▽北嶋水道工事店（築地町）

北嶋嘉一 電話 52-2401

▽八柳工務店（大川）

八柳莊平 電話 75-2559

▽二田農機店（中川原）

二田紀義 電話 52-3155

▽石井水道工事店（新畑町）

石井由五郎 電話 52-4021

▽伊藤鐘商店（築地町）

伊藤鐘之助 電話 52-4125

▽富士電設（米沢町）

猿田 勲 電話 52-3523

▽内藤商店（蓬内台）

内藤信弘 電話 53-2125

▽菅電気（小池町）

菅 啓 電話 52-3265

▽原田デンキ（一番町）

原田源太郎 電話 52-3243

▽宮城電機商会（新町）

宮城光広 電話 52-3453

水道料の集金は、次のみ

さんに委託しました。集金は、昨年と同じく次の日程で行います。

▽工藤三郎（雀館）

電話 52-3483

・七日、八日

大川一区、四区

・九日 下樋口、あけぼの町、石崎、四ツ屋

・十日 西野、谷地中

・十六日 希望ヶ丘、広ヶ野、新里町

・十七日 田町

・十八日 上田町、今町

・二十日、二十一日

昭辰町、雀館

▽原田京子（米沢町）

電話 52-3761

・十日 樋口、中川原

・十三日 高崎

・十四日 久保、館越、東磯ノ目

・十六日 小池町、川原町

・十八日 古川町

・十九日 紀久栄町、長町

▽嶋崎アエ（館町）

電話 52-4975

・十八日 上樋口、岩城町

・十九日 館町

・二十二日 一番町、新町

・二十三日 新畑町、西磯ノ目町

・二十四日 仲町

▽鎌田アイ子（築地町）

電話 52-3055

・十四日 矢場崎

・十七日 御蔵町

・十八日 米沢町

・十九日 築地町

・二十二日、二十三日

畑町

▽椎名初子（富田）

電話 52-2241

・二十三日 富田

・二十六日 下山内、上山内

▽小玉則子（岡本）

電話 52-4472

・二十六日、二十七日 岡本

文化経済懇話会

町内のみなさんに文化的、経済的な知識や情報にふれていただくために、町では毎月一回、各分野の有識者を招いて



講師の石川嘉明氏

て文化経済懇話会を開きます。

懇話会の開催は、今年度から始まりました長期総合発展計画の人づくり対策の一環であり、経済の活性化、文化の

文化・経済の活性化を目指して 第二回懇話会は20日、役場で

香りの高い郷土と豊かな人間性の創造を目指そうというもので、どなたでも参加でき無料です。

第一回の懇話会は、四月二

十日午後一時半から役場正庁で、講師にABS秋田放送解説委員の石川嘉明氏を招いて開かれます。石川氏は「地方経済の活性化対策」今、社会

にどのような流れができてくるか」と題して約二時間講演します。

今年度は、一般教養、政治、経済、スポーツなどのテーマ

を決定して、毎月一回の割合で十二回の懇話会の開催を計画しています。講師にはそれぞれのテーマに従って、大学教授や県の部長など専門家を招待する予定です。

二十日に役場正庁で開かれます第一回文化経済懇話会の講師・石川嘉明氏は、秋田魁新報社社会部長から秋田放送理事、報道局長、制作局長、解説委員長などを歴任し、現在、秋田放送で解説を担当しながらフリーの評論家として活躍しています。

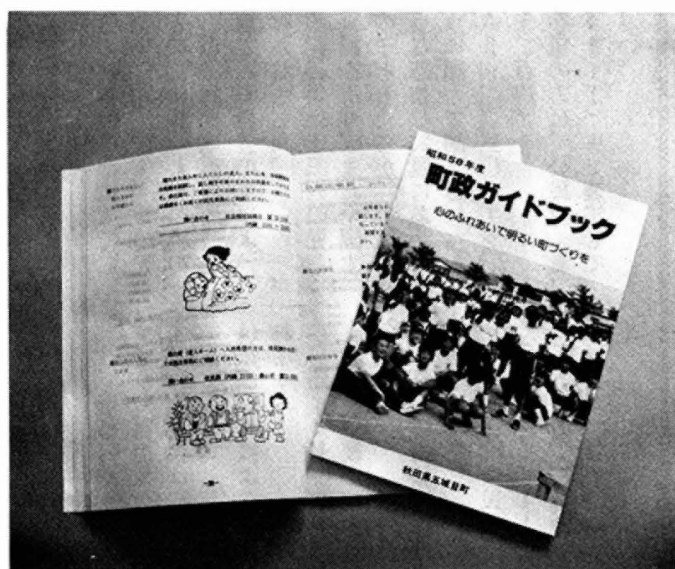
ぜひご覧ください

町政ガイドブック

無料でさしあげます

町政の仕組や事務、施設などの案内書である町政ガイドブックを、町内のみなさんに無料でさしあげています。ご希望の方は、役場文書広報課か一階窓口、または公民館、農村環境改善センター（大川）に申し出てください。

この小冊子はB5判の大きさ（たて二五・五センチ、よこ一八センチ）で、黒と緑の二色刷、七十ページ。各課の事務内容や各種証明、制作冊数は二千五百冊で、このうち二千冊を一般の方に配布することになっています。ご希望の方はお早目に申し出てください。



身近な情報がいっぱいの町政ガイドブック

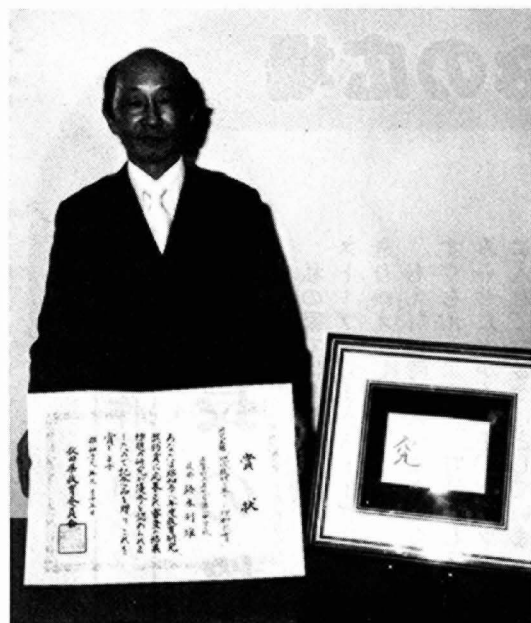
表彰

教育研究奨励賞 五二中の鈴木先生が受賞

五城目第一中学校の鈴木利雄教諭の研究「地域教材を生かした理科教育：楽しい授業の創造をめざして」が、県教育委員会の「五十八年度教育研究奨励賞」を受賞しました。表彰式は三月十五日、秋田市で行われ、鈴木教諭に表彰状と記念の楯が贈られました。同教諭の研究は、理科教育の一つの在り方を示す貴重なもので、生徒を直接自然に触れさせる学習活動を工夫し、一人ひとりの生徒が興味と関心をいっしょに理科学習に取り組むように指導していることが高く評価されました。特に、生徒が自発的に教室外での調査活動を行い、その結果を表にまとめて学習に生かしたり、さまざまな自然現象の仕組みを自由な発想でモデル化して表現させたりするなど、生徒に学習の楽しさを十分味わわせていることに注目されました。同教諭は研究報告の中で、「どれをとっても生徒と教師が共に感激する授業であった。自然の中には教室でどうしても培うことのできないふれ合いがあるのだろう。今後は他教科と連携しながら、生徒と共につくる授業を課題として研究をすすめたいと思う」と結んでいます。

石川さんの作文 全国第三位に入選

石川みどりさん（杉沢中学校）の作文「税金と母」が、全国納税貯蓄組合連合会主催の全国コンクールで、みごと



理科教育の在り方を示す研究を発表した鈴木教諭

三位に入選しました。

この作文は、秋田北税務署管内昭和五十八年度中学生税に関する作文コンクールで一位になり、全国コンクールに推薦されていたものです。また、この作文は東北地区納税貯蓄組合連合会からも表彰されました。

伝達式は三月六日、役場教育委員会室で行われ、石川さんに表彰状や記念品が贈られました。

※石川さんの作文は、広報第四八二号（昭和五十八年十二月十五日発行）に掲載されました。

越高さんと渡部さんに 消防長官表彰

長年にわたって消防の発展に務めた功績が認められ、三月九日、次の方たちに消防長官から永年勤続功労章が贈られました。

▽越高儀市

第六分団長（水沢）

▽渡部昭三郎

第二分団長（御蔵町）

教育委員会に 文部大臣表彰

町の教育委員会が、文部大臣から表彰されました。これは、昭和五十八年度地方教育費および地方教育行政調査の成績が極めて優秀であったことが認められたものです。伝達式は、三月三日、県教育長室で行われました。

我が村の落書

畠山 鶴松

鍬だてと苗代の種蒔き

百姓の鍬だては、まず苗代の畔塗りが始まる。畔塗りが終ると正月に作ったマユ玉を神佛に供えてみんなで焼いて戴きます。マユ玉は稲の穂をよくする占い餅で大事なものである。それから六、七日たつと苗代こすりである。人数は普通五、六人で、親方衆の場合は十二、三人くらいである。何人居ても一列に並んで鍬を一緒に合わせて

こするもので、大変にぎやかな仕事であった。屋に苗代をこする家にながりが飯にし、昼休みは一時間半くらいモンベが乾くまで休んだものであった。

泥がつかない
手ツラ
かめの手ツラ



打たない田



打った田

苗代こすりは、苗代の地盤まで起こすようにするので一日中かかるものであった。終るとまた家にながりが大変、こそうになるもので、当時は苗代半作と言って苗によって稲の作柄が決まるものだから、ていねいにお祝いするものだといえられていた。それから三日間に種蒔きをする。種蒔きは朝日が出ると風がたち、蒔いた芽出し種が畔岸に集まってしまったため、午後日が落ちる頃蒔いたものである。また、種蒔きには必ず正月の臼伏せにはいたわらぐつをはくものであった。

みんなの広場

町内防火作文コンクール最優秀賞

係長の格下げ

五城目小学校

小野 まり子

私の家では今年から、石油ストーブからまきストーブにきりかえました。

もえない時や太いまきでもすぐもえるように、灯油をしみらせたおがくずを、バケツに入れてたきつけとています。私はストーブの中で、もえるまきの様子がおもしろく、ひまがあるとストーブにまきをまき、火いじりをします。これを見ていた祖父が、私をまきストーブの係長に命じま

した。

ある日、係長の私がいつものようにまきをまきしていましたが、もえつきがよくないので、たきつけのおがくずをしゃくしてストーブの中になげこみ、そのしゃくしをなげこみ、バケツの中にもどすと、バケツの中のおがくずがポト勢いよくもえ始めました。私はびっくりして大きな声で母をよびました。

母は火ばさみでバケツをは

さみ、土間まで持っていきました。

したが消えませんでした。今度は外の雪の上に放り出しましたが、火の勢いはますます強くなりました。私はおそろしくなり、「おばあさん、おばあさん」と泣き声で祖母をよびました。祖母がざぶとんを火にバサッとかぶせると、火は消えしました。でも、バケツはとけて変形しました。そのバケツは今でも土間に残っています。

ちよとした不注意から火事になるところでした。今後、火の取りあつかいには、もっとしんげんに考えて行動しなければならぬと深く反省しています。また、おがくずに灯油がついているので、水をかけるとますます火が大きくなるので、そのようなときには、ざぶとんをかけるということに祖母に教えてもらいました。

私だけでなく、子どもの火遊びなどは絶対やめるようにしなければならぬと思います。祖父にたきつけ事件を報告しますと、火の取りあつかいについてきびしく教えられるさっそく「係長の格下げ」を命じられました。



最優秀賞に選ばれた小野さん ～五城目小学校で～

町の行事予定

4月19日～29日

19日(木)

・衛生班長会議(保健衛生)
後2時～ 役場4階大会議室

20日(金)

・第1回文化経済懇話会(企画調整) 後1時30分
役場正庁

・第1次農地等取得資金調査会(農業委員会) 後1時30分
役場4階会議室

21日(土)

・全県招待バレーボール大会(学校教育) 22日 後1時～ 広域体育館

24日(火)

・五城目町防災会議(消防) 後2時～ 役場4階大会議室

25日(水)

・育苗ハウス巡回指導(農政)

26日(木) 前9時～ 全町

・健康な歯づくり運動第2回推進委員会(学校教育) 後1時30分～ 役場正庁

27日(金)

・五老連總會(社会福祉協議会) 後1時30分～ 町民センター

29日(日)

・民生委員協議会(住民) 後1時30分～ 役場4階会議室

29日(日)

・一斉清掃(保健衛生) 前5時～ 全町



森山荘に
寄せられた善意
(敬称略)

1月1日
紅白餅、ミカン
八郎湯町のんき会

1月4日
ミカン15Kg 古川町花寿司

2月19日
赤飯、清酒 下山内婦人会

2月29日
煙草 245個 日本専売公社秋田支局

3月5日
理容奉仕 今町 小杉田啓一

3月17日
ミカン30Kg 大川農協婦人部

3月18日
慰問 井川町・天王町民謡

3月25日
慰問、ミカン15Kg 大川婦人会

町の人口と世帯

4月1日現在

人口	15,815	人	(-88)
(男)	7,569	人	(-45)
(女)	8,246	人	(-43)
世帯	3,940	世帯	(-16)

※()内は前月との比較